

令和7年度第2回那須地域定住自立圏地域公共交通活性化協議会 会議結果

1 開催方法

書面による協議

2 開催日

通知発送：令和8（2026）年3月19日（木）

回答期限：令和8（2026）年3月27日（金）

3 議事

【協議事項】

(1) 令和8年度中学生等を対象としたモビリティマネジメントの実施について

承認19人 非承認 0人 未回答 2人

(2) 栃木県立高等学校一日体験学習時における路線バス等の無料乗車イベントの実施について

承認19人 非承認 0人 未回答 2人

【報告事項】

(1) 那須地域内県立高校への通学アンケート調査の実施結果について

(2) 中学校2年生を対象としたモビリティマネジメントの実施結果について

4 意見等

委員の皆様からいただいた御意見は、次のとおりとなりますので御参照ください。

- ・那須地域内県立高校への通学アンケート調査について、通学バスの利便性が高い高校においても送迎が多すぎるのも気になります。学校と連携して対策を講じる必要があると考えます。
- ・那須地域内県立高校への通学アンケート調査「路線バスの利用頻度について」の設問について、マイカーを持たない高校生の約7割が路線バスを利用していない実態は深刻であり、通学が家族送迎に依存している現状を踏まえ、利便性向上と運行体制の見直しにより少しでも路線バスへの転換を図る必要があると考える。
- ・那須地域内県立高校への通学アンケート調査「バスを利用しない理由」の設問について、「バスの本数が少ない、家からバス停まで遠い、時間がかかる」とあるが、郡部での理由でうなずける結果内容であると考えます。
- ・中学校2年生を対象としたモビリティマネジメントの実施後アンケート調査で「今日の授業をきっかけに、公共交通を使ってみたいと思いましたか？」の設問に対し、「まだわからない」との回答が東那須野中学校で25%あり、「授業の改善の余地がある」と結論づけているが、一概にそうとも思えない。いわゆる地域性などが関係している可能性もあると思われる。
- ・中学校2年生を対象としたモビリティマネジメントの実施後アンケート調査で、受講生の感想によると反応が良好で利用した旨の意見が多いと結果が示しているように思える。